



2016年4月4日（月）

フジサンケイビジネスアイ

弱アルカリ液使う 除菌消臭器を共作

■ピースガードとカドー

除菌・消臭剤を開発するピースガード（東京都品川区）と家電ブランドcado（カドー、東京都港区）は共作で、カドー除菌消臭器PG-E610Sを発売し

た。サイズは直径270^{mm}、高さ885^{mm}。価格は5万8000円（税別）。

この製品は、カドー加湿器をベースに、除菌・消臭剤のピースガード液を専用を使用するために開発した除菌消臭器。ピースガード液を使用する「除菌消臭モード」と、たっぷりのミストで潤う「加湿モード」を切り

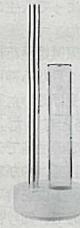
替えて使用できる。

ピースガード液とは、複数の専門機関による実験で効果が証明されている除菌・消臭剤。従来の塩素類とは異なる、揮発しない弱アルカリ性で、細菌・ウイルス・バクテリアなどに接触すると、分解・消滅させ、除菌・消臭が行われるという。

アルコールでは殺菌できない

ウイルスにも対応するほか、花粉・カビ菌にも有効という。スギ花粉の抗原を低減させ、カビ胞子に対する除去性能も認められているという。

一方、消臭については、臭いそのものを分解する方式で、部屋に染み付いているペットや汚物、たばこ、靴などの臭いも分解する。



カドー除菌消臭器「PG-E610S」